

在日米陸軍関係者における新型コロナウイルス感染症の感染者の 確認について

在日米陸軍基地管理本部から、在日米陸軍関係者が新型コロナウイルス感染症に感染したことについて、次のとおり情報提供を受けましたので、お知らせします。

- 在日米陸軍関係者2名が、新型コロナウイルスの検査の結果、陽性と確認された。
- 2名のうち1名は、日本に到着以来、行動制限が課されていたが、在日米陸軍が新型コロナウイルス対策として新規来日者に課している措置の一環で12月29日から31日にかけて実施した検査の結果、陽性と確認された。
- もう1名は、1月3日、日本到着時に実施した日本の当局者による検査の結果、陽性と確認された。
- この2名には隔離措置が採られており、医療関係者が許可するまで隔離が続けられる。2名とも検査時において既に行動制限が課されていたため、地域社会への影響はない。
- 在日米陸軍は、兵士・職員、日本人職員、家族と地域社会の皆様を守るため、新型コロナウイルスの流行を防ぐ追加的公衆衛生保護措置を採り対応している。

市長は、在日米陸軍基地管理本部司令官と電話会談を行い、上記内容について説明を受けました。

市長及び在日米陸軍基地管理本部司令官は、引き続き情報共有を図りながら、感染拡大防止のため、互いに協力することを確認しました。